

東葛しぜん観察会 パークプロジェクト

ワクワク自然探検「バッタと遊ぼう！」

高野 満理子（鎌ヶ谷市）

日 時：2021年9月23日（木・祝）10時～12時

場 所：21世紀の森と広場（松戸市）

参加者：大人12名 子ども12名 計24名

講 師：田島・高野、指導員：渋谷・三嶋、パークセンター2名

9月で涼しい日が続いた中、今日はいきなりの暑さでしたが 小さいお子さんも元気に参加してくれました。今回は密を避けて 2班に分かれそれぞれ別の場所で実施しました。

まず 最初は いろいろな虫を探してもらい それぞれプラカップに採集。涼しい木陰にブルーシートを敷き、採集した昆虫をバッタ・キリギリス・コオロギ・その他の虫など 種類別に分けてもらいました。チョウやトンボもいましたが 圧倒的にバッタが多く、この時期に草地にバッタが多くいる事が良く解ります。子どもたちと虫メガネでバッタの体や形、顔や耳などをじっくり観察しました。

次はロープで線を引き「バッタオリンピック」もしました。選手はコバネイナゴが多く幼虫も多くいたので飛ぶまでにいたらず、チョコチョコ歩く程度でちょっと盛り上がり欠けましたが、子どもたちは必至に応援していました。

最後に「バッタの保護色ゲーム」をしました。赤・緑・色なしの楊枝をそれぞれ30本ずつ撒いて 皆に探してもらいました。一番多く見つかったのは赤、次に色なし、緑はなかなか見つかりませんでした。バッタがなぜ緑色が多いのか？ 鳥に食べられないように工夫しているなどの話をしました。今回は子どもたちが自分でバッタをたくさん捕まえる達成感とじっくり虫メガネを使って観察する事ができ、バッタ大好きさんが増えた感じがしました。



虫の種類分け:いろいろな虫の特徴を観察



バッタの保護色ゲーム:見つかるかな？